

中津支援学校で防災教室を実施しました



Nakatsu civil engineering office



県立中津支援学校で防災教室を実施しました。
防災教室は、模型等により「水害・土砂災害」の特徴等を説明し、防災意識醸成を図ることを目的として、市内の学校等で実施しています。

今回は、まず座学により河川の災害や、砂防の災害の事例紹介を行い、その後、“レゴ”を用いた河川の模型や、砂防の模型を使用して、災害の状況やどのような工事を行うのか説明しました。

日時 令和元年7月5日（金）

場所 県立中津支援学校（中津市大塚）

主催 中津土木事務所

内容 模型等を用いた防災教室

【 学習会の様子 】

座学

災害について学んでいます！



砂防模型

がけ崩れがおきるとどうなるんだろう？



河川模型(レゴ)

川の工事ってこんなことするんだ！



中津支援学校の生徒さんから御礼のメッセージをいただきました！

模型を使って堤防やダムの仕組みを知ることができました。

がけ崩れ、洪水の学習ができました。自分の命は自分で守ることの大切さを感じました。



模型が興味深かったです。大洪水にならないように工夫をしていることがわかりました。